

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年5月21日
【会社名】	グローム・ホールディングス株式会社
【英訳名】	GLOME Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 金子 修
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂一丁目12番32号
【電話番号】	03(5545)8101(代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画管理室 室長 宮下 仁
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂一丁目12番32号
【電話番号】	03(5545)8101(代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画管理室 室長 宮下 仁
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### 1．当該事象の発生年月日

2020年5月18日（取締役会決議日）

### 2．当該事象の内容

(1)当社の連結子会社である㈱LCパートナーズが運用する当社連結対象不動産SPCが保有する販売用不動産の評価損を計上する見込みとなりました。

(2)当社の連結子会社である㈱LCパートナーズが不動産SPCに対して有する売掛金および立替金に対する貸倒引当金繰入額と、当社の連結子会社であるグローム・マネジメント㈱の有する売掛金、貸付債権及び未収金に対する貸倒引当金繰入額を計上する見込みとなりました。

(3)当社の連結子会社である㈱LCレンディングが不動産SPCに対して有する貸付金に対する貸倒引当金繰入額と、当社が有する当社の連結子会社である㈱LCレンディングへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額（営業外費用）を計上する見込みとなりました。

(4)当社が株式の譲渡を予定しております、当社の連結子会社である㈱LCパートナーズの出資に対して関係会社株式評価損を特別損失に計上する見込みとなりました。

### 3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2020年3月期の個別決算において、下記貸倒引当金繰入額を営業外費用として、関係会社株式評価損を特別損失に計上する見込みです。

また、連結決算においては、下記販売用不動産評価損を売上原価に、貸倒引当金繰入額を販売費及び一般管理費と営業外費用に計上する見込みとなりました。

#### 個別

貸倒引当金繰入額 1,831百万円（営業外費用）

関係会社株式評価損 410百万円（特別損失）

#### 連結

販売用不動産評価損 353百万円（売上原価）

貸倒引当金繰入額 795百万円（販売費および一般管理費）

貸倒引当金繰入額 1,014百万円（営業外費用）

以 上